

「地域の力を学校へ」推進事業の実践例（平成24年度実施分）



テーマ
Theme

「マナー講座」

講師等
Lecturer etc.

パナソニック株式会社
アプライアンス社

学校・園名
School name

滋賀県立河瀬中学校(2年生)

実施日
Date

平成 24 年 7 月 12 日

教科等
Subject etc.

総合的な学習の時間

授業 Class

9月に職場体験を控えている河瀬中学校の生徒たちに、社会人としてのマナーの大切さ(1.マナーとは？ 2.第一印象 3.挨拶とは？ 4.言葉づかい 5.姿勢と動作 6.おじぎのしかた)について、お話をさせていただきました。

マナーとは、「相手を思いやる心をもって、その場にふさわしい態度、言葉づかいをすること」です。笑顔で挨拶することや言葉づかい(敬語)、立ち方・お辞儀等の意味やポイントを教えてください、手本を示していただきながら、生徒たちも実際に練習しました。

職場体験の日はもちろん、それまでに企業・事業所に電話をかけたり、事前訪問もするとのことで、社会人としてのマナーの基本を学びました。



感想 Impression

生徒より Impression from Children

- 言葉づかいや挨拶など私たちが知らない知識を、プリントを配布して丁寧にわかりやすく話してください、とても勉強になりました。普段から気を配ったり、相手に失礼のないマナーを心がけようと思いました。職場体験学習で初めて「仕事」を体験するので今から緊張していますが、今日教えていただいたことを生かし、その体験を通して、より成長したいと思います。
- マナーについて、真剣に考えたことがなかったのですが、第一印象は7~30秒の間で決まることやお辞儀には3種類あることなどを知り、驚きました。身だしなみ、話し方、笑顔で挨拶など、これから出会う人にはもっと意識して丁寧に接したいと思いました。
- わかりやすく、とても楽しかったです。場に応じた言葉遣いやお辞儀、挨拶に必要な笑顔など、今日話を聞いて改めて大切だと実感しました。職場体験に限らず、先輩や先生への挨拶や授業中の姿勢など、日常生活にも学んだことを生かしたいと思います。

学校より Impression from school

生徒の活動を取り入れながら、生徒の実態にあわせてお話を進めていただきました。生徒もマナーの大切さを実感し、自分の振る舞いを振り返っていました。

テーマに応じた講師を探すのは難しいので、紹介をしていただき助かりました。

講師より Impression from lecturer

「このマナーが、どうして大切で必要なのか」「どのような意味があるのか」をお伝えできるようにお話させていただきました。生徒の皆さんは、よく聞いておられ受け応えもしっかりされていて、挨拶やお辞儀の練習にも前向きに取り組んでいただきました。最後の質疑応答では、具体的な質問が多く、皆さんの意気込みを強く感じる事が出来、感心しました。この時間が、マナーを身につけていただくきっかけになれば嬉しいです。今後も有意義な講義に出来るよう、さらにご担当の先生と打ち合わせをしっかりと進めていく必要があると感じました。